

学内報 知の柱 Pillar of Wisdom

第46号



太成学院大学 看護学部 人間学部 経営学部

〒587-8555 大阪府堺市美原区平尾 1060-1 電話 072-362-3731 / FAX 072-362-0598 監修：学校法人 天満学園 学園企画室

本学の教育システム環境整備の概要(表1)

平成7年(1995年)	●全国にさきかけ光ケーブル学内LANを整備し、インターネットに接続可能になる	
平成18年(2006年)	●基幹サーバ(Firewall、FTP、DNS、メールなど)リニューアル 学外からのセキュリティ強化/処理能力向上を実現	→Point 1
平成19年(2007年)	●1Gbps光速ネットワーク整備(1.5Mbps⇒1Gbps) ●西館1階・2階実習室拡張 パソコン実習室 パソコン計24台増設(各実習室PC48台⇒64台) 自修用パソコン確保のため、間仕切り扉による2分割対応も実施 ●学事システムリリース	→Point 7
平成20年(2008年)	●個人専用ポータルシステム「MY TGU.net」開設 ●看護学部 授業出席確認システム稼働 ●学生証のICカード化	→Point 3
平成22年(2010年)	●本学全域への無線LAN (Wi-Fi) 整備 ●リアルタイム授業支援システムリリース ●全教室への出欠読取装置設置 授業出席確認システム稼働	→Point 2 →Point 4 →Point 4
平成23年(2011年)	●パソコン実習室リプレイス IC学生証による認証 最新ソフトウェアの導入(Windows 7、Office 2010) 各学生用個人用フォルダの容量増(100MB⇒500MB) ●iPod touchの全学生への無料配付 ●学生寮・女子ロッカー(看護学部実験実習棟)への入退館システム導入	→Point 5 →Point 6

2011年7月。以前から整備を進めてきた教育システム環境の集大成ともいえるべき「全学生へのiPod無償配付」が完了し、ユビキタス・インテリジェント・キャンパスの整備がなされた。

これまで、パソコンの前に座らなければ得られなかった様々な情報が、ポケットの中のiPod 1つで「いつでも」「どこからでも」手に入れることができ、「TGUポケット・ネット」と称し学生たちに愛用されている。

パソコン実習室に行く必要もなければ、空いているパソコンを探す必要もない。ふと疑問に思った時、知りたいと思った時、廊下を歩きながら……、そう、食事中だって、ポケットの中からiPodをさっと取り出し、画面

に数回タップ(タッチ)すれば、欲しい情報が思いのまま！

そんな5年後10年後の世の中を予感させる未来の情報教育環境が、今まさに、太成学院大学の学内で実現されている。

そんなIT教育環境が実現できたのは、本学が以前から進めてきた「ネットワーク環境」・「授業支援システム」の整備によるところが大きい。

本学では、2006年末に大学内のネットワーク環境を支えるサーバ類を一新、2007年にそれまでの1.5Mbpsの約700倍の速度を持つ、1Gbpsの光速LANを整備したのを皮切りに、学生が主体的に学ぶことのできる授業支援システムの整備に力を尽くしてきた。(表1参照)



学生全員にiPodを配付!

いよいよユビキタス環境へ!!

太成学院大学 情報教育環境設備特集



Point 1 **安全・安心・快適なネットワークを支えるサーバ群と1Gbpsの光速ネットワーク**

本学の基幹サーバ群は、専用のサーバラックに収納されている。この強固なサーバラックには計12台ものサーバが収納されており、日々の学修や研究を支えている。

また、基幹サーバのリニューアルを手掛けた後、2007年に実施したのが光速ネットワーク。学内で快適にインターネットができるのも、安心してメールを送ったり受け取ったりするの

Point 2 **TGUポケット・ネット(Wi-Fi)でクラウド**

本学では毎日1500人以上の学生や教職員が通い、ネットワークにアクセスしている。そのアクセスに必要なのが、光速学内LANである「TGU.net」と「TGUポケット・ネット」である。「TGU.net」は、主に学内の各所に配置されている情報コンセントから接続するネットワーク(有線)、「TGUポケット・ネット」はWi-Fi(無線LAN)からのアクセスが可能なワイヤレスネットワークから成り立っている。特に2010年に整備した「TGUポケット・ネット」は、キャンパス内全域をカバーする34か所に設置されたアクセスポイント(Wi-Fi接続の無線電波中継機)から接続できるため、学内どこからでも利用することができる。何より、各所のアクセスポイントは互いに連携しているため、学内を移動しながら利用しても回線が途切れることはない。2011年より全学生に配付しているiPodから接続する「TGUポケット・ネット」も「どこからでも」……最初に紹介したように、本当に食事中だって、教室の移動中になっても自由にネットワークを利用できるのだ。

「ポケットの中のiPodがそのまま学内・学外の情報とつながっている。」

そんな本学のWi-Fi(無線LAN)は「TGUポケット・ネット」と名付けられている。まさに最近、巷で注目されている「クラウド※」が、本学で実現されているのである。

Point 3 **学生一人一人の専用ポータルシステム「MY TGU.net」**

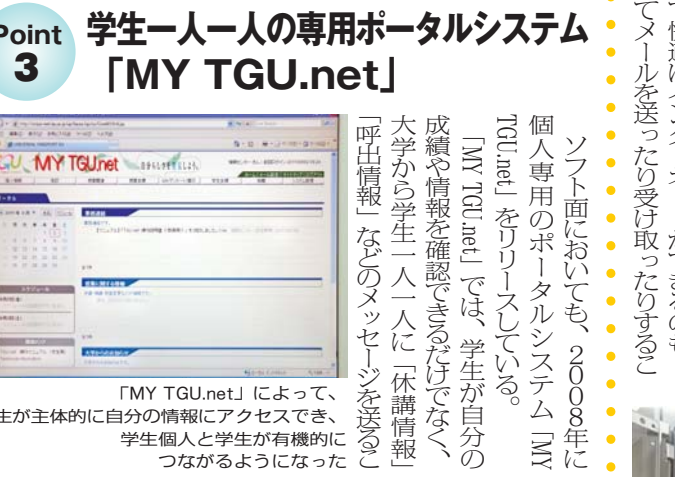
「MY TGU.net」によって、学生が主体的に自分の情報にアクセスでき、学生個人と学生とが有機的につながるようになった。

授業への積極的な参加を目的に整備されたのが、授業出席確認システムを含む「リアルタイム授業支援システム」である。

授業出席確認システムでは、学生が各教室に設置されたICカード読取装置にICカード学生証をかざすだけで、出欠情報が取得される。取得された出席情報は「リアルタイム授業支援システム」に即座に反映され、「MY TGU.net」の画面上で、教員・学生双方で正しい出席情報を共有することができるようになっている。これまでパソコンでしか確認できなかった「MY TGU.net」も、iPodを使えば、いつでもどこからでも確認できるようになった。

Point 4 **リアルタイム授業支援システム(授業出席確認システム)**

ほかに、「リアルタイム授業支援システム」には「資料提示」「課題提出」「アンケート」「Q&A」「フォーラム」の機能もある。これらの機能を利用することで、課題レポートの提出や



とができるのも、またiPodで様々な情報が取得できるのも、これらのサーバ群が持つ高度なセキュリティ機能や高い処理能力、そして高速なネットワークがあるからに他ならない。

日進月歩のサーバ・ネットワークの環境、ウイルスや不正アクセスなどの脅威に対するセキュリティも万全だ



意見交換、日々の授業の理解度や疑問点の確認など、スムーズに行える環境となった。

教員側は課題や授業資料を「MY TGU.net」上に表示することで、学生が提出した内容を集計・管理することもスムーズに行える。

このシステムにより、学生の質問への個別対応も可能になり、必要に応じてコミュニケーションを図ることができるようになった。

Point 5 進化し続けるパソコン実習室

iPodの配付によりユキタス環境は大きく進化したと言える。しかし、実社会で役立つITスキルを身につけるには、やはりパソコンを主体にした学修が不可欠である。

本学では、できるだけ多くの学生が自由にパソコンを使えるように、開学以来パソコン実習室の増設・増強を繰り返してきた。

授業で使わない時間にパソコン実習室を開放することはもちろんのこと、各パソコン実習室に間仕切り扉を設置し、履修者数に応じて間仕切り扉を開閉することで、使用していない実習室後方のパソコンを自修用パソコンとして使用できるように工夫している。

また今春、最新コンピュータへのリプレイスも完了し、これまでのWindows XPから最新のWindows 7、Microsoft Officeも最新の2010とした。これらによってパソコン実習室と図書館に設置している37台のパソコンからは、学生個人に割り当てられた個人用フォルダが参照できる。授業中に作成した課題を個人用フォルダに保存しておけば、課題の続きを他のパソコン実習室および図書館で行うことができる。



IC学生証をログイン認証に使用することで、個人の特定が確実となりセキュリティもさらに向上した。

Point 6 ICカード学生証 ログイン・入退館認証で活躍! 万全のセキュリティ!



学内コンビニや町のいろいろなお店で使えるEdy機能搭載のIC学生証

このICカード学生証の認証機能は、出欠確認やパソコン実習室・図書館に設置しているパソコンの認証に利用されているだけでなく、看護学部実験実習棟・学生寮のセキュリティカードとしても利用されている。女子のみが利用する看護学部実験実習棟や学生寮で、不審者はもちろん権限のない人の入室を制限することで、万全のセキュリティを確保している。

また、IC学生証には「Edy」が搭載されており、学内の複数の自動販売機やコンビニで利用可能となっている。今後導入を予定している「証明書発行機」でもICカード学生証対応を予定しているほか、ICカード学生証の活躍の場は広がっていくことは間違いない。

Point 7 学生生活を支える TGU学事システム



ハード・ソフトの両面から、さまざまな学修環境を整備している。

本学のネットワークは、教育研究系・事務系それぞれ1Gbpsの高速ネットワークで整備されている。TGUの学事システムは、学生や教員が利用する教育研究系ネットワークとは別のネットワーク上で管理されている。学生の皆さんの貴重なデータを扱う事務系ネットワークを教育研究系と切り離すことにより、学内および学外からのアクセスを制限、セキュリティを確保している。

年月	設置内容	実習室	図書館	ほか	端末合計
2003年3月	西館1、2Fの2教室リニューアル(49台×2教室⇒98台)	98台	-	-	98台
2006年3月	本館3Fマルチメディア実習室(74台) 図書館設置パソコン 6台増設	172台	6台	-	178台
2007年3月	西館1、2Fパソコン実習室拡張・パソコン増設(66台×2教室⇒132台) 図書館設置パソコン 10台増設	206台	16台	-	222台
2008年3月	図書館設置パソコン 5台増設	206台	21台	-	227台
2009年3月	西館1Fロビーに3台設置	206台	21台	3台	230台
2011年7月	iPodを全学生に無償配付	206台	21台	1149台	1376台

国家試験の基本情報処理技術者試験にみごと合格!

本年7月10日に実施された平成23年度基本情報処理技術者試験に、経営学部現代ビジネス学科3年次生の玉木愛美さんが合格されました。クラスアドバイザーである瀬川教授の受験アドバイスのもとに独力で勉強、合格率26.3%という難関をみごと突破。試験合格にいたるまでの体験談を語っていただきました。



基本情報処理技術者試験合格を手にする玉木愛美さん

Q 受験の動機はなんでしょう。
A もともとパソコンが好きで、自分のスキルを証明するものとして何がよいか考え、基本情報処理技術者を受験しようと思いました。
Q いつ頃から受験準備に入りましたか。
A 試験日まで4カ月ほどしかありませんが、今年の3月頃から取り組み始めました。
Q どのような勉強方法を取りましたか。
A 毎日参考書で勉強しました。とくに重要事項はノートを作り、それに書いて覚えることに努めました。
Q 受験勉強で苦労したことがありましたか。
A 情報理論をはじめソフトウェア、ハードウェア、セキュリティなど学ぶべき分野がたいへん広いので、十分勉強する時間がなかったことです。それと憶えたことを保持することです。これには受験日までいつもノートを見返して記憶を新たにしていました。
Q 合格された今の気持ちはどうですか。
A うれしい、の一言につきます。
Q 今後の資格取得予定がありますか。
A QC検定2級・3級を受験しようと思っています。それから、できるかどうかわかりませんが卒業までに応用情報処理技術者試験も取得したいです。
Q 将来、就きたい職業はなんですか。
A IT関係の仕事がしたいです。とくにサポートセンターのようなところで仕事ができれば、と思っています。

「カウンセリング実務実習」フィールドワーク

有意義な

心理学科4年次生21名が参加

人間学部心理学科4年次開講の「カウンセリング実務実習」の学外実習として、6月23日(木)に「奈良少年刑務所」への参観を実施し、カウンセリング実務士の資格取得を目指す学生21名が学外実習に参加した。昨今は青少年犯罪も増加しており、犯罪心理学に関心を持つ学生も増えている。臨床心理学の専門家および心理学士が活躍する領域として、刑務所や鑑別所、警察関係も含まれる。学外実習は、心理学専攻者が活躍する実践現場からの学びをも目的とするものである。刑務所は更生復帰のための施設であるため、参観者に対してさまざまな留意事項が課せられるが、学生達は事前の諸注意をよく守り、全員が緊張感をもって学外実習に臨んでいた。

実習内容は、刑務官による奈良少年刑務所に関する全体説明、所内処遇区域の参観、刑務官等との質疑応答である。今年度は、教職免許をもち、教育部門を担当されている方も加わったため、教職を目指す学生達を含めて、刑務官の方々の質疑応答も活発に行い、全体説明も含めて、通常では得ることのできない貴重なお話を聞かせていただいた。社会に巣立つ前の最終学年において、歴史ある奈良少年刑務所に参観の機会を得たことの意味は大いだと思う。



「カウンセリング実務実習」に参加した21名の学生と高井教授(前列左から4人目)



今春卒業した看護学部生から 病院勤務近況報告が届きました

今春(平成23年3月)、太成学院大学看護学部を卒業し、現在病院勤務(財団法人田附興風会 北野病院)している4名からお便りが届きました。大変、元気に活躍されている様子をお伝えします。

伊藤 未央さん
 【11東病棟】消化器センター外科
 森田先生、山口先生、尾上先生、勝丸先生入職して1カ月がたちました。だんだん慣れてきたところで、今3人の患者様を受け持っています。覚えることが多く、緊張の毎日ですが、頑張っています!!!

小川 璃華さん
 【10東病棟】呼吸器内科・リウマチ膠原病内科
 尾上先生、勝丸先生、山口先生ルーキーバッジ付けて、頑張っています!!

熊徳 美里さん
 【13西病棟】脳神経外科
 尾上先生お元気ですか? 私は国家試験に無事合格し、北野病院に就職することができました。まだまだ新人で、一から学んでいます。学校から実習生が来るまでに、少しでも成長できているように、精一杯頑張ろうと思います。

牧野 奈々子さん
 【7東病棟】婦人科・乳腺外科・腎臓内科
 小坂先生お久しぶりです!! 私は北野病院の7階レディース病棟で勤務しています。毎日オベがたくさんあり、とても忙しい病棟ですが、先輩方も優しく指導してくださるので、毎日楽しく働いています。少しでも早く、先輩方のようなナースになれるよう、これからも頑張ります。

新入生対象「大学生活なんでも相談」 カウンセリングの知識・技法など実践的に活かす 新入生の不安解消へ 人間学部 高井 範子 教授

感想が寄せられた。実習を終えた4年次生も、「最初は緊張したが、新入生と話せたことがとても楽しかった」「今ま(学んできた)ことが嬉しかった」と感想を述べていた。4年次生は自分の改善点などをしっかり学んでいる様子であった。学んだことを卒業後社会人として役立て、更なる成長を期待したい。

心理学科の4年次生が実践的なカウンセリング能力を身につけていることを確認すること、新入生の不安を解消しスムーズに大学生活をスタートしてもらうことが目的だ



心理学科の4年次生が実践的なカウンセリング能力を身につけていることを確認すること、新入生の不安を解消しスムーズに大学生活をスタートしてもらうことが目的だ

「観光住環境コーディネーター論」のフィールドワークを通じて

人間学部人間文化学科 2年次生 安藤 ひみこ 幸村は信州・上田の武将で、決して大阪になじみ深いわけではないのですが、真田幸村の地の多さが、大阪の合戦で真田幸村がどれほど大きな影響を及ぼしたのかを教えられるフィールドワークでした。

映像制作にも、パソコンだけでなく、カメラを生かすための知識も必要で、真田幸村についても、上田台地についても再確認できるフィールドワークでした。(引率指導 猪池 雅恵 講師)

大阪城内の豊国神社にて



ふぶとらばまち歩き探検隊!

見事!写真コンテストに入賞

人間学部 人間文化学科 猪池雅憲 講師

カメラを片手にまちを散策。今までに、嵐山、今井町、御所、美山、箕面、二条城などにでかけた。準備会から立ち上げ2年目にして写真コンテストで学生3名が入賞。この5月にはゼミ生の中川君が中心となり企画立案した新入生歓迎イベントで、日本三景の天橋立、重要伝統的建造物群保存地区の伊根の舟屋に足を運びました。天橋立では有名な股のぞきをし、伊根では住宅が船の船揚場と一体となった、珍しいまちなみを散策しました。自分の興味に応じて、写真を撮り、景色を見たりと地域特有の生活空間に足を踏み入れ、今まで見たことのない風景に感動をおぼえ、ツーリズムの愉しみを見つめることができたと思います。様々な地域を訪れ、見聞を広げ、知識を蓄え、これらの経験が学生生活に活かされることを期待しています。



受賞した学生を代表して

篠原夏恋(人間文化 4年次生)

写真コンクールで賞をいただいたことを本当に嬉しく思います。普段から写真を撮ることが大好きで風景を主に撮っています。その中でもこの写真は、中学のころからの友達と初めて旅行に行ったときに撮影した思い出の写真です。今回入賞できたことで、新たな思い出を増やすことができました。本当にありがとうございます。

中川 暁(心理 4年次生)

念願であった写真コンテストで賞を受賞することができました。この写真はコンテスト用に撮影した写真ではなく日頃から撮影している写真の1枚です。顧問の先生やサークル内の仲間からのアドバイスをよってできた作品です。賞を受賞したことで今まで以上に写真に対する魅力や新しい楽しみを知ることができました。

「いま日本に求められる教育」を語る



経営学部 釣島平三郎教授

私はかつて精密機器メーカー・ミノルタに勤務していました。1988年、ニューヨーク州でOA機器の現地生産を始めると言ったのが社長として行くことになったんです。17年間のアメリカ生活では幸いにして政界、実業界、学会などのトップと親しくさせてもらう機会が割合多くありました。ニューヨーク州のマリオ・クオモ氏、クリントン政権の商務長官に続いてブッシュ政権でも運輸長官に就任した日系二世のフーマン・ミネタ氏が印象的でした。戦時中収容所に入れられた日本人の多量回復のために、米政府に全員2万ドルの補償金を支払う法律を通過させたのもミネタ氏の功績と言われています。

アメリカの本物の意味でのエリートは、仕事ができるのももちろんですが、社会奉仕の精神に溢れ、人間性や人柄もよく、一朝ごある時には自分が先頭立って犠牲になるのも厭わないノープレス・オブリージュ(高い地位や身分に伴う義務を果たす)の精神をしっかりと身につけていました。先に述べたクオモ氏やミネタ氏がそうです。アメリカの本物の

エリートは国家や社会に果たすべきミッション、人生や事業を通じて実現したいビジョン、秘めた情熱であるパッションを持っています。しかも人格が高潔で謙虚で教養も深い。私はなぜアメリカでこのようなエリートが生まれるのか疑問だったのですが、調べていくと、その秘密はアメリカの教育事情にあることが分かったんです。果実と一緒です。常にいい環境をつくって、いい肥料をやって、手間を惜しまずに育てないといえは結局は結ばれません。

危機の時こそエリートが必要です。波が穏やかな時は卓越した船長は必要ありません。社会の木鐸として、どのような荒波でも船団を安全な航海に導き、エリート教育を受けなかった人々にその才能を還元し、社会全般を引き上げる。これが本物のエリートの役割です。だから、私が会ったエリートは嵐になれば正確な舵取りをして船を導いていくし、万一、戦争ともなれば一番先に戦場に向かう。それが自分たちに課せられた役割だと信じていたんです。

エリートの教育の目的は一言でノープレス・オブリージュ(高い地位や身分に伴う義務を果たす)の精神をしっかりと身につけてあげることにある。ノープレス・オブリージュの精神は日本という武士道精神に置き換えてもいいと思います。

ボランティア活動

眼鏡リサイクルキャンペーンに参加

度のあった中古眼鏡で視力を回復できた!

看護学部 看護学科 2年次生 辻幸さん・保谷美咲さん

ライオンスクラブ国際協会の中古眼鏡の回収奉仕事業に本学看護学部2年次生の辻幸みゆきさんと保谷美咲(みさき)さんが参加した。世界保健機関(WHO)によれば、世界で1億5300万人の人々が、未矯正の屈折障害(近視・遠視・乱視)で苦しんでいる。スクラックス・ライオンスクラブ国際協会会長は次のように語っている。「高齢者の中には目がよく見えない状態で長年過ごしてきた人もいました。視力が改善された時の彼らの喜びを想像してみてください。孫の写真をじっくりと見ているお祖母の姿は、生涯忘れられない思い出です。彼女のほおを止めどもなく流れる涙に、私は言葉を失いました。誰かのために役に立てた時ほど喜びを感じる瞬間はありません。そのお祖母

全学避難訓練実施で 防災意識高まる

日頃の心構えが大切



5月27日(金)4時限目、足立記念館1階作法室から火災発生という想定のもとで避難訓練が実施された。避難訓練のねらいは火災・地震などによる災害に備え、日常の予備訓練を行い、教職員が学生を迅速かつ安全に避難させるようにすることなどだ

使命感は重要で、自分が身を挺してでもこのグループを守ろうという思いです。日本の企業で不祥事が起きた時、部下に責任を取らせて事態を収拾しようとするパターンが多いのですが、アメリカは違います。まずリーダーが前面に出ます。私も社長時代、日本で起きたある問題のコメントを新聞社に求められたことがあります。こんな時、逃げたらダメですね。精一杯説明する。そうするとそのコメントは新聞で発表されるけれども、決して悪く書かれませぬ。問題にぶつかって逃げることがないか。私はノープレス・オブリージュの精神、使命感があるかないかでそれが決まると思っています。

私が理想の真のエリートを挙げると、やはりフランクリン・デラノ・ルーズベルトだと思います。若くして海軍次官、副大統領候補を経験し、大恐慌の最中、32代大統領となります。病気で半身不随になりながらも、絶望していた国民にニューディール政策や失業対策で勇気を与え、ラジオ放送を通して「私たちが恐れなければならないのは、恐れそのものである」と親しく話しかけるんです。さらに、ナチスの全体主義から民主主義を守るためにアメリカ国民を団結させて第二次世界大戦を勝利に導き、国連の設立にも影響を与え、本心に器量の大きいリーダーとは彼のよう人物を指すのだと思います。(月刊誌「致知」8月号に掲載された記事の抜粋になります)

教育後援会定期総会開く 新会長に本村 明生氏を選出(再任)

6月4日(土)本館3階多目的教室で2011年度教育後援会定期総会が開かれた。本村明生会長の挨拶に続き足立裕亮学長から学内近況の報告後、議題の審議に入った。2010年度事業報告、決算報告を承認、2011年度の新役員を選出した。新会長には本村明生氏が再任され、2011年度事業計画案、2011年度予算案が慎重審議の結果全会一致で承認された。総会終了後、教育懇談会が各学部に分かれて行われ、保護者の方々とアドバイザーの先生方との熱心な懇談が続いた。2010年度決算および新役員は次の通り。

Table with 2 columns: Position (役職) and Name (役員氏名). Lists members of the Education Support Association for 2011.

2011年度 学友会総会で新役員選出

学友会は6月17日(金)に本館3階M301講義室で2011年度総会を開いた。2010年度事業報告、会計決算報告が承認された後、新会長に森山健人さんが選出された。森山会長が本年度事業計画案・予算案を提案し、承認された。

Income Statement Table (収入の部) showing Budget (予算), Actual (決算), and Change (増減) for various items like membership fees and donations.

Expenditure Statement Table (支出の部) showing Budget (予算額), Actual (決算額), and Change (増減) for items like activity fees and materials.

Table of Officers (役員氏名) for the Student Association, listing roles like President (会長), Vice President (副会長), Secretary (書記), and Treasurer (会計).

学生の安全・安心なキャンパスライフのために

防犯カメラ設置

昨年、本学本館西側通路のフロアと自動ドアの設置工事が完了しバリアフリー環境が整備された事業に続いて、正門前通路と駐輪場に地元黒山警察署指導のもとで防犯カメラが設置された。不審者を学内に立ち入らせないで安心・安全をさらに向上させるため、トラップを未然に防いで、学生の安全を確保するのが目的だ。

環境にやさしいSCRシステム搭載新シャトルバス導入



次世代の超低公害ディーゼル車(SCR搭載)

現在本学では無料シャトルバス(大型4台、中型1台、小型1台)が運行されているが、今回導入した大型バスが加わり7台となりさらに便利になった。えんじと白のツートンカラーの外観に、本学を表すTGUのロゴマークが表示されている。今回購入した大型バスは次世代の超低公害ディーゼル車で尿素水SCRシステムを搭載されている。PM(粒子状物質)とNOx(窒素化合物)を低減し、燃費向上と地球温暖化を防止する環境車だ。

2012(平成24)年度 入学試験日程

選考種別		試験日	
公募推薦入試	A日程前	看護学部 人間学部 経営学部	I方式 11/5(土)
		看護学部 人間学部 経営学部	II方式 11/6(日)
		看護学部 人間学部 経営学部	I方式 11/12(土)
	A日程後	看護学部 人間学部 経営学部	I方式 11/26(土)
		看護学部 人間学部 経営学部	II方式 11/26(土)
		看護学部 人間学部 経営学部	III方式 11/26(土)
B日程	全学部	IV方式 12/3(土)	
	看護学部 人間学部 経営学部	II方式 12/23(金)	
C日程	看護学部 人間学部 経営学部	II方式 1/22(日)	
	看護学部 人間学部 経営学部	I方式 1/28(土)	
	看護学部 人間学部 経営学部	II方式 1/28(土)	
一般入試	A日程前	看護学部 人間学部 経営学部	I方式 2/6(月)
	A日程後	看護学部 人間学部 経営学部	I方式 2/20(月)
	B日程	看護学部 人間学部 経営学部	II方式 2/20(月)
大学入試センター試験利用入試	A日程	看護学部 人間学部 経営学部	IV方式 3/14(水)
		看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない
		看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない
	B日程	看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない
		看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない
		看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない
C日程	看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない	
	看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない	
	看護学部 人間学部 経営学部	2次試験は課さない	

秋季オープンキャンパス開催中!

平成23年度 秋季オープンキャンパス日程

- 9/11(日)、23(金)、24(土)
- 10/2(日)、15(土)、30(日)
- 11/20(日)



平成23年度秋季オープンキャンパスが9月11日(日)開催される。夏のオープンキャンパスでは本学に関心を持ってきている高校生とその保護者が昨年以上に多数来学した。充実したプログラムで太成学院大学の雰囲気を感じていただけたようだ。看護学部では、最新の設備を使用した体験授業を行い、見学者だけでなく保護者も一緒に体験授業に参加する様子が多く見られた。「入試情報」は入試統括者が直接説明する「入試情報」は入試統括者が直接説明する。今年度から新登場した「資格・就職情報」もわかりやすいと好評だ。足立記念館では本学独自のアグリメント入試の面談を8月から開始している。群馬県から来た見学者は「昨日の夜行バスで来て、今晚の夜行バスで帰る。全然疲れていない。太成学院大学のオープンキャンパスを一度見たかった」と笑顔を見せていた。



入試情報に熱心に聞き入る見学者



学食体験も大事なポイントだ

学園トピックス

太成学院天満幼稚園

歯の大切さ学ぶ

6月4日の「虫歯予防デー」を前に、2日(木)太成学院大学歯科衛生専門学校の歯科衛生士らと、太成学院天満幼稚園の子供たちに手作りのドラえもんやのび太くんの人形を使って「歯の大切さ」をテーマに語りました。園児たちは真剣に聞き、「おやつは食べ過ぎない」「食べたらすぐに歯を磨く」ことを教わりました。



ドラえもんやのび太くんの人形を使って「歯の大切さ」をテーマにしたお話を園児たちは真剣に聞き、「おやつを多く食べ過ぎない」「食べたらすぐに歯を磨く」ことを教わりました

太成学院大学中学校

歴史ウォーク

6月1日(水)に最初の全校生徒での学校行事・春の校外学習「歴史ウォーク」を、あいにくの雨の中でしたが、奈良県明日香村の史跡をめぐり本物に触れ、学ぶ機会となりました。

他にも6月には多くの行事に取り組みました。本学園併設歯科衛生専門学校の先生方にご指導いただいた歯磨き指導、生徒指導特別講座として四條警察署生活安全課少年係刑事さんによる薬物・喫煙防止について、同じく四條警察署交通安全課・阪奈自動車教習所の皆さんにご指導いただいた交通安全教室、ほか熱中症予防教室などの授業以外で



多くの保護者が来校した授業参観

も持参した歯ブラシを使って、一緒に上手に歯を磨く練習をしていました。

太成学院大学高等学校

「エムズの部屋」

出前講義

太成学院大学と高大連携の一環として出前授業を開催しています。5月28日に5講座・6月18日には5講座と2回にわたって10名の先生方に来ていただいた実施されました。1回目の人気講座は「エムズの部屋 覚」(鈴木公洋先生)、2回目の人気講座は「5年後・10年後のわたし」(内之宮則子先生)でした。

「エムズの部屋」を受講して

(3年6組 竹内博昭) エムズの部屋を作った感想は、大きさの異なる窓やタイル、長さの異なる壁の質感が素敵だ。大きさを改めて知ることができた。将来について真剣に考えられるよい機会となりました。ありがとうございました。

スポーツデー

6月14・15日の両日、1・2年生は清瀬スポーツヒルズにてスポーツデーを行いました。(3年生は残念ながら雨天のため中止)クラス対抗のソフトボール・フットサルの競技を行い、女子はテニスを楽しみました。午後は周辺を散策しクラスメイトとの友情を深める有意義な1日となりました。

太成学院大学歯科衛生専門学校

学校説明会

体験実習も実施

2011年の学校説明会が5月28日(土)から始まりました。学校説明会は13回実施され、内容は本校の特色や歯科衛生士の業務や入試情報、就職状況、国家試験対策や合格率などの説明を受けた後、学校内を見学します。その後在校生とフリートークを楽しんでいただいています。

希望者には見学会終了後アグリメント入試(AE)も随時行っています。AE面談は保護者と一緒に受けることができます。また7月23日から8月27日までの土曜日の学校説明会は午後から体験



太成学院大学歯科衛生専門学校の特色や歯科衛生士の業務や入試情報就職状況、国家試験対策や合格率などの説明に熱心に聞き入る